



R7.06.06

初生小学校 学校だよりNo.6

夢と知恵をもち 共に生きる子

～ さあ、やってみよう！ ～

↑ 毎日ブログ更新中 ↑
こちらから御覧ください

－ 登下校における子供の安全を守る～通学路点検～ －

学校では、子供たちの安全を守るために、「生活安全」「交通安全」「災害安全」の3つの視点から、安全教育の推進と安全管理の体制整備に努めているところです。

安全教育としては、4月に交通安全協会の方を講師としてお招きし、全校の子供たちを対象に交通安全教室を実施し、道路の安全な歩行や自転車の乗り方について確認しました。また、4月18日（金）に実施した避難訓練においては、浜松市版防災ノートを活用し、地震災害発生時における身の守り方について確認したところです。そして、今週6月4日（水）には、くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課の方を講師としてお招きし、防犯教室「あぶトレ！」を実施しました。子供たちは、不審者に遭遇した際の身の守り方や、不審者に遭遇しないようにするためのポイントについて学びました。

さて、本年度に入り、下校中に通学路とは異なる道を通って帰ったことにより、下校時刻が大幅に過ぎても帰宅していない旨の電話が入り、職員が自宅方面の道を探しに行ったところなかなか見つからず、結果通学路とは異なる道を通って帰っていたことが分かりました。また、通学路とは異なる場所でけがをしてしまったという報告も受けています。

以上のことから、登下校における子供の安全を守るため、そして、緊急時の備えとして、改めて各家庭において通学路の点検又は見直しをお願いします。なお、今後は家族で話し合って決めた通学路を通して登下校することを原則とすることで、緊急時における対応（お子様の所在や安否確認等）を迅速かつ的確に行うことができるようにしていきます。

登下校中におけるお子様の安全管理への御理解と御協力をよろしくお願いします。

通学路点検・見直しにおける3つの視点		
生活安全（防犯）	交通安全	災害安全
☐ 人通りが少なく、周囲から見通しが悪い場所はありませんか？ ☐ 日が暮れるのが早い時期に、防犯灯がなく周囲が暗い場所はありませんか？	☐ 横断歩道や一旦停止、交差点などを通ったりするときに見通しが悪い場所はありませんか？ ☐ 歩道がなく交通量が多いわりに道幅が狭い場所はありませんか？	☐ 高い塀やブロック塀など、地震が起きたときに倒壊する危険性が高い場所はありませんか？ ☐ 建物が密集していたり、瓦や立看板が落下したりする場所はありませんか？

※登下校中における緊急対応時には、保護者の方に通学路を教えていただく場合があります。

お子様の通学路については、家族でしっかりと把握しておくようお願いします。

※今回の通学路点検を通して、ハード面における整備が必要な個所がありましたら、初生小学校〔TEL：437-0718〕まで御連絡ください。自治会と連携し、浜松市に整備要望書を提出していきます。